

2. 第21期委員会活動報告（2018年10月～2019年9月）

1. 総務委員会

委員長 横田 崇

1. 学会大会委員会を新設、会計監査事務を外部委託することについて5月理事会に提案、検討いただき、会則及び運営規程の改正案を10月理事会・総会に諮った。
2. 20周年記念事業に関する総合調整:企画委員会による20周年記念シンポジウム学会大会、学会誌編集委員会によるJ-Stageへの過去の論文掲載事業について、総務委員会においてそれらの進捗を報告、共有した。

2. 企画委員会

委員長 中村 功

1. 企画委員会の開催

7回開催。学会勉強会・シンポジウム・調査団の準備運営など。

第1回 2018年 11月27日

第2回 2019年 1月15日

第3回 2019年 2月25日

第4回 2019年 4月17日

第5回 2019年 7月18日

第6回 2019年 8月22日

(第1回 2019年 10月15日)

2. 2018年西日本豪雨災害に関する調査団調査の実施

会員全員から参加希望者を募集し、岡山班、愛媛班、広島班を結成。

2018年10月～2019年5月に調査を実施。

調査結果は、2019年5月11日の報告会で発表。9月に報告書を作成。

3. 創立20周年記念シンポジウムの開催

2019年5月11日に、「防災における『住民の主体性』」をテーマに、東京大学で開催した。

4. 勉強会の開催

①「外国人と災害情報」を2019年3月7日に開催。

石川俊之氏(サーベイリサーチセンター)より「北海道胆振地震の外国人調査」、池田正氏・久保田敦紀氏(NTTドコモ)より「北海道胆振東部地震におけるドコモの対応-通信状況、海外からの渡航者に対する情報発信-」と題した発表がなされた。

②「ビッグデータと防災情報システムの最前線」を2019年9月24日に開催。

白田裕一郎氏(防災科学技術研究所)より「ICTを活用した災害情報共有と対応支援の新たな挑戦」、鈴木俊博氏(NTTドコモ)より「モバイル空間統計と防災分野への利活用」と題した発表がなされた。

5. 防災学術連携体関係

防災学術連携体「第7回防災学術連携シンポジウム」(2019年3月12日)にて干川理事が学会を代表して西日本豪雨災害調査団調査について報告した。

6. 学会大会

2018年10月26-28日 東京大学にて学会大会を実施。

2019年10月香川大会への準備。

2020年大会受け入れ校の調整。 明治大学(駿河台)で開催の予定
開催日は10月後半で調整中

3. 予算委員会

委員長 岩田 孝仁

1. 第21期前期は中間決算資料作成
 - ・事務局による経理処理・経理台帳・中間決算(案)を点検・精査し、中間決算書を作成した。
2. 第21期後期は本決算書、第22期予算書の作成 (添付資料参照)

4. 広報委員会

委員長 鷹野 澄

1. ニュースレターの発行
広報委員・幹事による編集会議を経て、下記のとおり季刊のニュースレターを予定通り発行し、学会員などに学会関連情報の発信を図った。
 - (1) ニュースレター第75号の発行(2018.10) ※拡大8ページ
特集:平成30年7月豪雨災害 大阪区北部の地震
 - (2) ニュースレター第76号の発行(2019.1)
特集:北海道胆振東部地震
 - (3) ニュースレター第77号の発行(2019.4)
特集:南海トラフ地震 防災対応の方向性決まる
 - (4) ニュースレター第78号の発行(2019.7)
特集:5段階の警戒レベル導入
2. ホームページの随時更新
事務局と広報委員の協力を得て、ホームページの維持管理が進められ、ホームページを通じた学会活動の発信を行った。
3. その他
ニュースレターは、各都道府県の防災主管部局に対して郵送し、地方自治体へのPRに努めた。

5. 学会誌編集委員会

委員長 牛山 素行

1. 「災害情報 No. 17-1(電子版)」編集作業
 - ・2018年6月末投稿締切, 2019年オンライン公開.
2. 「災害情報 No. 17(冊子) No. 17-2(電子版)」編集作業
 - ・特集は「『検証』とはなにか」.
 - ・2018年12月末投稿締切, 2019年9月頃印刷版刊行.
 - ・No. 17-1に論文4編. No. 17-2に特集10編, 論文11編.
3. 「災害情報 No. 18-1(電子版)」編集作業
 - ・2019年6月末投稿締切, 編集作業中
4. その他学会誌編集についての検討
 - ・20周年記念事業の一環として, 学会誌 No. 15 以前の論文の電子化, J-stage 公開作

業を進める。現在検討中。

6. 廣井賞等表彰審査委員会

委員長 片田 敏孝

本委員会では、昨年度に 2018 年廣井賞の公募及び選考を行い、2018 年 10 月 27 日、第 20 回学会大会において授賞式及び受賞記念講演会を開催した。また、阿部賞および河田賞については、第 20 回学会大会で学会員の投票（阿部賞）と審査員による採点（河田賞）をもとに本委員会が選考を行ったが、会場都合により授賞式は行わず、後日、受賞者を学会連絡報、ホームページにて発表し、表彰状を送付した。

- ・ 2018/10 廣井賞受賞者をニュースレターに掲載
- ・ 2018/10/27 2018 年授賞式・記念講演
学術的功績分野受賞者
 - ・ 金井 昌信（群馬大学 准教授）
 - ・ 秦 康範（山梨大学 准教授）社会的功績分野受賞者
 - ・ 一般社団法人 日本損害保険協会
 - ・ 関西大学社会安全部 防災情報研究室
- ・ 2018/10/27～28 阿部賞・河田賞審査
- ・ 2018/10/30 阿部賞・河田賞を連絡報、ホームページにて発表
阿部賞
 - ・ 佐藤 翔輔（東北大学災害科学国際研究所）
 - ・ 安本 真也（東京大学大学院情報学環）河田賞
 - ・ 廣井 慧（名古屋大学大学院工学研究科）
 - ・ 水野 一成（NTT ドコモ モバイル社会研究所）
 - ・ 安本 真也（東京大学大学院情報学環）
- ・ 2019/1/16 阿部賞・河田賞審査結果をニュースレターに掲載
- ・ 2019/4/3 2019 年廣井賞推薦募集（5 月 31 日 6 月 30 日まで）
- ・ 2019/5/31 募集締め切り、応募数計 4 件
内訳：学術的功績 1，社会的功績 2
- ・ 2019/6/17 廣井賞審査委員会開催
- ・ 2019/7/3 2019 年廣井賞候補を理事会へ報告
- ・ 2019/8/1 推薦者・受賞者へ結果の通知